

小国町立病院外来診療体制

平成29年1月1日現在

診療科	午前 午後	受付	診察	診察室	月	火	水	木	金
内科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00	一診	山形大 石井(康)23日 鈴木(佑)16・30日	伊藤 宏	伊藤 宏	今 孝志	伊藤 宏
				二診	阿部院長	山形大 奥本(和)	阿部院長	阿部院長	今 孝志 ※検査終了後
	午後	14:00-15:00	14:30-15:30	一診		伊藤 宏 (予約のみ)		今 孝志	今 孝志
				二診	山形大 作田(和)	山形大 奥本(和)	今 孝志	山形大 須貝(孝)12日 豊島(拓)26日	
小児科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00		山形大 石垣(隆)16日 安孫子(雅)23日 鈴木(康)30日	山形大 萩野(大)10・24日 安孫子(優) 17・31日	山形大 佐藤(誠)4・18日 佐藤(裕)11・25日	山形大 鈴木(康)5・19日 佐藤(裕)12日 目黒(亨)26日	山形大 石垣(隆)6・20日 中村(和)13・27日
	午後	13:30-14:30	13:30-15:00 (14:30まで待合室 にお越しください)						
整形外科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00			山形大 丸山(真) 10・17日	山形大 赤羽(武) 18日休診		山形大 本間(龍)
産婦人科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00						山形大 鈴木(百)6・20日 丸山(真)13・27日
外科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00		山形大 山岸(岳)16・30日 福元(剛)23日				
	午後	13:30-15:00	14:00-15:30			櫻井 文明	櫻井 文明	櫻井 文明	
眼科	午前	8:00-12:30	10:00-13:00						
	午後	13:30-15:00	14:00-15:30 (15:00まで待合室 にお越しください)		山形大 今野(伸)				
耳鼻 いんこう科	午後	12:30-16:30 (月曜は16:00で 受付終了)	13:30-17:00 (月曜は16:00まで お越しください)		山形大 渡邊(千)		山形大 杉山(元)		山形大 中島(小)

診療科	午前 午後	受付	診察	月	火	水	木	金	土	日祝
歯科 (予約制) ☎62-2513	午前	10:00-12:30	10:00-13:00	休診	飯田 俊也	飯田 俊也 4日休診	飯田 俊也 5日休診			休診
	午後	14:00-18:00	14:00-18:30		新潟大 濃野(要)17・31日	新潟大 須田(大)4・18・25日 金丸(祥)11日	新潟大 片桐(涉)5・19日 長谷部(大)12・26日			

予防歯科や口腔外科の先生もおりますので、お口の中のこと全般的にご相談ください

※外来診療体制は変更になる場合がありますので、電話で問い合わせてください。

診療日変更等のお知らせ



内科	今 医師	2月3日(金) 休診	小児科	1月13・27日(金) 午後休診 (町の乳幼児健診のため)
整形外科	丸山医師	1月診療日 10・17日(火)	歯科	飯田歯科医師 1月4日(水)・5日(木) 休診 →新潟大学歯科医師の代診有
	赤羽医師	1月18日(水) 休診		
	本間医師	2月10日(金) 休診 →代診日 2月9日(木)		1月7日(土) 休診(振替休日)

冬期間は降雪などの交通事情により、大学病院からの医師の到着が遅れる場合があります。ご迷惑をお掛けしますが、ご了承ください。



小国町立病院

〒999-1356 西置賜郡小国町大字あけぼの一丁目1番地

http://www.ogunibyoin.jp/

☎.0238(61)1111 FAX.0238(61)1115

歯科直通 0238(62)2513



小国町立病院

検索

ほっと通信

小国町立病院

平成29年1月1日発行

第39号

発行：小国町立病院情報管理委員会

私たちは 地域の方々とともに歩み 医療を通して 安心のある地域づくりに貢献します

平成29年 新年のあいさつ

院長 阿部 吉弘



明けまして おめでとうございます。

皆様にはお健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

今年の干支は丁酉ひのととなり、中国の五行理論では丁は火、酉は金の性質を示すとされています。その相性はよい相性とはいえないとされ、

ひよっとすると今年は順調ではない年かもしれません。新年早々変な話になってしまいましたが、このような時こそ病院としてはしっかりと町民の皆様と共に歩んでいきたいと考えています。町民の皆様のニーズに対して、小国町立病院での対応が困難なことは公立置賜総合病院や山形大学と連携を密にして参ります。また地域で長くお暮らしいただくために訪問看護を中心に、地域包括支援センター、健康福祉課と協働での対応をめざして参ります。そして人間ドック、職場の健診など町民の健康づくり活動にも尽力して参ります。町民の皆様のご相談をお受けする場として、病院はもちろんのこと、アスモでのまちかど医療相談室、地域にお伺いして行う地域医療懇談会を本年も開催して参ります。本年もよろしくお願いたします。

本年が町民の皆様にとりまして、健康で充実した年となりますようご祈念申し上げます。



Topics

出来事・話題

訓練を積み重ねる ～看護師の救急蘇生講習会～

看護師を対象とした「救急蘇生講習会」を12月2日(金)と5日(月)に行いました。

「救急蘇生講習会」は、心肺停止時などの救急時にもあわてずに迅速に対応できるよう看護部が主体となって定期的に行っているものです。

この日も西置賜行政組合消防小国分署の救急救命士を講師に、人体型の心肺蘇生練習器を使用して、心臓マッサージや気道確保、人工呼吸やAEDの操作による蘇生などの実地訓練を行い、手順を再確認しました。



内科常勤医の今孝志医師から

『逆流性食道炎』に関するお話しです。

最近増えてきている「逆流性食道炎」について

今回は最近患者さんが増えてきている逆流性食道炎という病気についてお話しさせていただきます。

<逆流性食道炎とは>

胃酸を含む胃の内容物が食道に逆流することにより、胃酸から粘膜を守るための機能がないため食道の粘膜に炎症を起こし、食道と胃のつなぎめが、ただれてしまう病気です。



内科常勤医
今 孝志 医師

<症状は?>

主な症状としては胸焼けや胃酸が上がってくるような感じを自覚する方が多いですが、それ以外にものどの痛み、胃のむかつき、咳、口の苦みなどといった症状があります。

これらの症状によって夜眠れなかったり、日中に眠気が強くなったり、食欲がなくなったりと日常生活に支障をきたすようなこともあります。



<原因は?>

- **加齢**：食道と胃のつなぎめの筋肉がゆるんでしまうことで胃酸が逆流しやすくなります。
- **肥満**：腹圧が上昇することにより、食べ物が食道に逆流しやすくなります。
- **食事等**：脂肪の多い食事、アルコール、タバコにより胃酸の分泌が増えてしまいます。
- **ピロリ菌**：比較的ピロリ菌がいないこともあり、若年者は胃酸分泌が活発です。
また、ピロリ菌治療したかたは、胃酸の分泌が増えて逆流性食道炎を引き起こす場合もあります。

<検査は?>

おもに問診と内視鏡検査（胃カメラ）により診断を行います。

<治療は?>

まずは暴飲暴食、早食いをしないようにして、胃酸の過剰な分泌をおさえるようにします。生活習慣を改善しても改善が見られない場合には、胃酸の分泌を抑える薬を内服します。これらの症状に思い当たるようなかたは、ぜひ外来でご相談ください。

【第 4 回】
小国町地域包括支援センター

私たちの住む地域ではどのように医療、介護、福祉の連携が図られているのか、様々な視点から「地域医療連携の今とこれから」をシリーズで紹介しています。

小国町地域包括支援センターは、小国町立病院併設の健康管理センター（健康福祉課）内にある町の機関です。

保健師又はケアマネジャーが、窓口や電話、訪問により高齢のかたや障がいをお持ちのかたがたから、介護・医療・福祉・生活・健康など様々な相談をうけています。

要介護認定やサービス利用に関する内容が多く、町立病院や他の医療機関からの退院支援の相談もあります。町内外の関係機関と連携・協力し、そのかたにあった支援を一緒に考えます。

主な業務は以下のとおりです。

- ❖ 各種相談業務
- ❖ 要支援 1, 2 の方の介護予防プランの作成
- ❖ 介護予防のための健康教室の開催
- ❖ 認知症サポーター養成講座の開催、認知症初期集中支援チームによる認知症対策
- ❖ 町内ケアマネジャーのサポート、ネットワーク支援、地域ケア会議の開催
- ❖ 障がい者相談支援とサービスプランの作成
- ❖ 高齢者・障がい者の権利擁護（成年後見制度・虐待相談など）



今後も町民の皆様が安心して住み慣れた地域で生活できるよう、ご家族や関係者と連携し支援してまいります。お気軽にご相談下さい。

当院利用のかたへのお願い

インフルエンザやノロウイルスなどの流行期です



流行性の病気にかかっている疑いのある場合は、感染拡大防止のためマスクを着用の上、受診するようお願いいたします。なお、発熱・嘔吐・下痢で受診するかたは、受付の際に職員に声をかけてください。発熱外来スペースへご案内します。

また、現在、入院患者さんへの面会は必要最小限とさせていただいております。発熱・咳・鼻汁などの症状があるかたや、インフルエンザにかかった人に 2・3 日以内に接触したかた、高校生以下のかたの面会は、ご遠慮ください。